

議 事 録

議 題	北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会第5回全体会議		
日 時	令和2年1月29日(水) 19時00分～20時35分	場所等	北鹿浜小学校会議室
出席者 (敬称略)	統合地域協議 会委員	北鹿浜小学校 渡邊 淳子、矢部 俊久、添田 陽子、石塚 祐二、鹿浜 武夫、矢萩 惠一、 宇都宮 晴美(校長)、日高 陽子(副校長) 8名 鹿浜西小学校 野辺 陽子、鈴木 健治、野辺 慎一、鈴木 三枝子、飯島 淳(校長)、 瀧 満裕(副校長) 6名	
	足立区	学校改築担当課長 内田 裕司、学校施設整備担当課長 臺 富士夫、学校施設 課学校改築係長 関根 淳、建築第二係長 齋藤 実、建築第二係 戸張 友雅、 和泉 景子、学校適正配置担当課長 五十嵐 隆、適正配置担当係長 斉藤 進、 適正配置担当 外岡 来夢、大山 勝也、株式会社 ニュージェック 3名	
傍聴	1名		
資 料	1 次第 2 第5回資料(設計編)		
項番	議 事 要 約		
1	配置計画		
2	平面計画・断面計画		
3	校庭の舗装・配置		
次回予定等	日時： 令和2年4月14日(火) 午後7時～ 場所： 鹿浜西小学校 家庭科室		

項 番	議 事 詳 細 (文中敬称略)
	<p style="text-align: right;">司会： 矢部副会長</p> <p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶 野辺会長</p> <p>3 会長職務代理挨拶 渡邊会長職務代理</p> <p>4 報告事項 (1) 第4回統合地域協議会全体会議の議事録について 説明者：齊藤適正配置担当係長</p> <p>5 議題 <p style="text-align: right;">議事進行： 渡邊会長職務代理</p> (1) 配置計画 説明者：齋藤学校施設課建築第二係長 主な意見・質疑 <ul style="list-style-type: none"> ・ A案（北校舎案）は、3階建てにできるのか。校舎を大きくして、実際に子どもの数が少なかった場合を考えると、4階建てにするのはどうなのか。 → A案（北校舎案）は、日影の関係で北側に空地をとらなければいけないという特性がある。その分校庭が狭くなるので、他の案と比べてA案（北校舎案）は、建物の幅を薄くして上に足している。そのため建物は、4階建てにしている。（学校施設課） ・ A案（北校舎案）の4階建ての設計にすると普通教室は何教室とれるのか。 → 普通教室は、18教室になる。（学校施設課） ・ 3階建てと4階建てを比較すると費用はどれだけ違うのか。 → 過去の建築費用を見ると、ほぼ延床面積によって費用が比例している。3階建てにしても4階建てにしても延床面積はそれほど変わらないので、建築費用もあまり変わらない。校舎の建築に当たっては、出来るだけ費用がかからないように建築する。（学校施設課） <p>○校舎の配置は、A案（北校舎案）で良いか。 A案で良い。（拍手）A案に決定。</p> (2) 平面計画・断面計画 説明者：和泉学校施設課建築第二係主任 主な意見・質疑 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2階の北側に普通教室が3教室ある。2年生の教室になると思うが、職員室の場所と北側の普通教室の場所を入れ替えるのが良いと思うがどうなのか。 → 職員室は、校庭の状況が確認できる校庭側に面している南側の場所が適切である。普通教室は、南側に面しているほうが条件は良いが、北側普通教室も照度は保たれているので決して悪い条件ではなく、勉強するには支障はない。普通教室は、18教室の設計を考えているが、統合後の学級数は、18教室以下になるのが想定されている。南側の多目的教室2室を普通教室に活用し、北側の普通教室を多目的室といったように柔軟に対応することも可能である。そのような活用をすると全学年（17学級まで）南側普通教室として利用することが可能となる。（学校施設課） </p>

項番	議 事 詳 細 (文中敬称略)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所となる学校をバリアフリー対応の設計にして欲しい。障がいのある方が2階の体育館に車椅子で上がるにはどうすれば良いのか。 → 13人乗りのエレベーターがある。もし電気が止まった場合は、1階の視聴覚室を2階へ昇ることが困難な方の避難場所として活用を考えている。(学校施設課) ・ 荒川氾濫時の想定水位は、資料を見ると3.4mの水位が想定されている。水害時は車椅子の人の避難は、どうするのか。 → 水害時は、避難をしてきた方の協力も得て、大階段を利用して、車椅子の方を人力で2階に上げていただき、体育館で避難をしていただきたい。また、実際に水が上がってくるまではエレベーターは使用できる。(学校施設課) ・ 障がいのある方の家族は、「車椅子を2階に上げてください。」という声をなかなか言えない方もいる。2階まで自分たちで行ける道があればそのまま行ける。そういったことも考えて欲しい。 → 水害時は、今回の設計では、大階段を設け2階の体育館に行きやすくしているのと、階段の上と下から声を掛け合うなどすることで、障がいのある方などへの援助がしやすいように設計をしている。また、地域の皆様、避難者の方の協力も得られると考えている。(学校施設課) ・ 水害時に区職員が派遣されるのか。 → 本年4月から、各小・中学校に水害時対応の区職員が指定され、水害の発生前に区職員が担当校に配置される。避難所運営訓練にも参加し、お互いが顔の見える関係になる。ただそうはいっても区職員だけでは到底、対応できるわけではないので、地域の皆様の協力を得てやっていきたい。(学校施設課) ・ 新築する予算は、確保されているのか。これからであれば、バリアフリーの予算も確保すれば良いのではないかと。1階から2階に行くためのスロープを作れば良いだけだと思う。 → 1階から2階の床高は、4.5mを計画している。車椅子の方が自力あるいは介助で上がれるような、ゆるいスロープを設けることは、外溝の計画や配置にも影響するので難しい。(学校施設課) ・ 1階から2階へのスロープをらせん状には、出来ないのか。 → 1階から2階へのゆるいスロープを作ると90m近くになる。らせん状にしたとしてもゆるいスペースをとるのは難しい。水害時の障がい者の方の避難は、浸水前に避難をしていただき、電気が止まる前にエレベーターを利用し、2階の体育館に避難をしていただければと考えている。車等を利用し浸水後に学校へ避難することは想定しづらい。地域の方のお力をお借りし、大階段を利用して体育館に避難をしていただきたい。(学校施設課) → 水害時は、前もって情報が得られるので浸水する前に避難をしていただければ、水の影響による停電は、当初はない。今回の設計では主要な電気設備を上階に配置している。避難当初は、エレベーターは動いていると考えている。(学校施設課)

項番	議 事 詳 細 (文中敬称略)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新校舎と北側の道路の距離はどれくらいあるのか。 → 約10mになる。日影規制で10mほどの距離が必要になる。現在の旧鹿浜中の建物は、北側の道路までは、約5mとなっている。(学校施設課) ・ スロープは、直線だと90m、折り返すと45m、校舎外の北側部分に45mで折り返すスロープを設計できないのか。大地震の際は、電気、ガスは止まる。そのときのためにもスロープがあればと思う。 → 大地震の際は、障がいのある方は、1階の視聴覚室に避難していただければと考えている。水害の際は、障がいのある方は、浸水前に先行して避難をしていただくようになると思うので、電気が通じている間に学校へ避難をしていただくのが原則になる。(学校施設課) → ご提案の校舎の外に45mで折り返す1階から2階に行くスロープを設計することができるのか、電気が止まった際に1階から2階に上がれる設備ができるのか、一度検討したい。検討結果については、後日、ご説明させていただく。(学校施設課) ・ 承知した。 ・ 地震時に河川から津波が来ることはあるのか。 → 鹿浜地域に津波の被害があることは想定していない。(学校施設課) ・ 現在、学校で行う地域の運動会では、校舎の外のトイレを利用しているが、新校舎では、どこのトイレを使用することになるのか。 → 1階の校舎内の相談室の北に、外用トイレを設置する。(学校施設課) ・ 外用トイレは、校庭からの距離はどれくらいか。校庭の近くにあったほうが良いと思うが。 → 校庭からの距離は、約15m。少し奥まっているように見えるが、サイン計画をしっかりとすれば、使い勝手は大丈夫だと思う。設置場所は、学校側が管理しやすい、目線を考えると裏側の方が良い、2階の体育館の学校開放時の使用場所にできるなど利点もある。(学校施設課) ・ 不審者が侵入すると考えたときに、今の外用トイレのすぐそばから入られると誰も見ている人がいないので、校舎の中まで侵入されてしまう。その点は何とかして欲しい。1階が手薄に見える。 → 西通用門の運用になると思うが、通常時は門を閉じる対応をしていけば良いと思う。一般の人は、正門から入り、中央の用務さんがいる昇降口から入っていただき、西通用門から入ることが出来る人は、予め鍵を渡すことができる地域連携の人やPTAの人など、限られた人のみが利用できるようにしていくなどの運用もできる。(学校施設課) → 最近の改築校は、校門に監視モニターを設置しているので、用務室や職員室で監視をしていくことも可能である。(学校施設課) ・ 備蓄品は3,200人分の備蓄が可能と記載しているが、3,200名分の内訳はどこの町会・自治会を想定しているのか。 → 現在、北鹿浜小には1,600人、鹿浜西小にも1,600人分の備蓄がある。

項番	議 事 詳 細 (文中敬称略)
	<p>3,200名は、2つの学校の備蓄品を合わせた数字である。新校舎の備蓄倉庫は、3,200名分を備蓄するには、十分足りる面積となっている。(学校施設課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書室隣の畳コーナーは、どの程度の広さになるのか。避難してきた人が具合悪いときに畳で休んでいただくことも可能なのか。 → 40㎡ほどの広さで全体が畳コーナーとなる。1教室が約64㎡なので、2/3ほどの広さになる。避難してきた人が利用することも可能である。(学校施設課) ・ 火事の場合、3階、4階の子どもたちはどのように避難するのか。 → 階段を2箇所用意しているのので、階段を利用して避難階の1階まで降りる計画になる。また、避難器具を配置するので教室のベランダからも下の階に避難できる。(学校施設課) <p>○ 平面計画・断面計画について、バリアフリーのスロープの件、防犯の件を検討して頂いた上で、概ねこの案で決定することによいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スロープの検討結果を聞いていない中で、決定できるのか。 → 詳細については、概ねこの配置でよければ、学校と細部を詰めた上で再度、ご報告する。その際にスロープの検討結果、警備上の課題についてもご説明する。(学校施設課) ・ 承知した。 <p>(3) 校庭の舗装・配置 説明者：戸張学校施設課建築第二係主任 主な意見・質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口芝のグラウンドは、避難所になった時、車の利用はできないということか。 → 車両の乗り入れは禁止である。ただ災害時は、そんなことは言ってもらえない。避難まで時間があるときは、車で避難はご遠慮願いたい、いざという時に絶対だめということとは言えない。(学校施設課) ・ 健全者は良いが、障がい者は車の避難になってしまう。どうするのか。 → 車の駐車のこと考え、グラウンド西の多目的広場は、車も駐車することができるハードコート舗装で今回、ご提案させていただいた。(学校施設課) ・ 何台ぐらい駐車できるのか。 → 北側の赤い部分で12台、多目的広場は、700㎡なので、整列駐車すれば相当数駐車できる。北側部分のメンテナンス車両用の部分にも駐車できる。(学校施設課) ・ 南門から、車は入れるのか。 → 南門は、人だけが入れる通用門になる。(学校施設課) ・トラックの周りにも人工芝があるが、トラックまでは10m近くあると思う。運動会等で人工芝に応援場所を作る場合、長さや面積はどれぐらいとれるのか。 → 一番、狭いところでトラックまでは5m程の長さになる。(学校施設課)

項 番	議 事 詳 細 (文中敬称略)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町会の運動会を考えた場合、来賓の方が座るテントを立てる。今回の人工芝舗装では、テントは立てられるのか。 → テントの杭を人工芝に打つことは出来ないが、ウエイトを置けばテントを立てることは可能である。既に30校近く人工芝化をしているが、工夫をしながら使用していただいている。(学校施設課) ・ 少年サッカーのコートとトラックの場所であるが、もう何メートルか西寄りに移動することは可能なのか。今の図面だとサッカーコートの東側の幅は、狭く感じる。西側は多目的広場があるので、行き来ができるが、東側も広くとって行き来ができればと思う。 ○ 本日の意見について取り入れられるものは、可能な限り今後の設計に取り入れていただきたい。 → 校庭の舗装は、本日の決定事項ではないので、今回のご意見も含めて再度、ご提案する。(学校施設課) <p>6 その他</p> <p>(1) 統合地域協議会ニュース第2号の発行について</p> <p>→ 本日、校舎の配置が決定されたので、2月に統合地域協議会ニュースを発行して地域の皆様、保護者の皆様にお知らせする。(学校適正配置担当課)</p> <p>(2) 次回の開催日程について</p> <p>統合地域協議会第6回全体会議 午後7時～ 鹿浜西小学校家庭科室 (協議会当日は、日程決定に至らなかったが、後日、4月14日(火)に決定した。)</p> <p>7 閉会の挨拶</p> <p>鈴木統合地域協議会副会長</p>